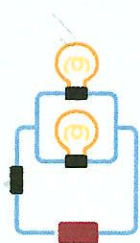


夏休みだからこそ、やってみよう！

令和5年度第50回 船橋市児童生徒

かがくろんぶん 科学論文

くふうさくひんてん 工夫作品展



おうぼほうほう 応募方法

- ①夏休みが終わるまでに、作品を完成させます。
- ②各学校で審査が行われ、特に優れた作品が学校代表として、本作品展に出品されます。



しんさかい 審査会

学校代表として出品された作品を審査し、賞を決定します。



さくひんてん 作品展・表彰式 [第33回教育フェスティバル内]

期日：令和5年10月28日(土)・29日(日)

会場：船橋市総合教育センター (船橋市東町834)

【作品展】時間：28日(土) 10時00分～15時30分

29日(日) 10時00分～15時30分

【表彰式】日時：詳しくは、各学校へ連絡します。



主催 船橋市教育委員会

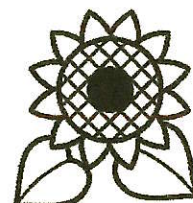
船橋市総合教育センター



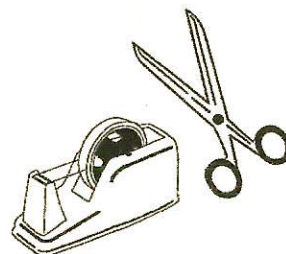
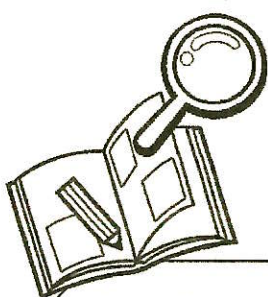
問い合わせ(研究研修係)
047(423)4910
平日9時～17時

り か じ ゆ う け ん き ゆ う
 (小1～3年生用) **理科の自由研究**

り か じ ゆ う け ん き ゆ う か が く ろ ん ぶ ん か が く く ふ う さ く ひ ん
 理科の自由研究には、**科学論文** と **科学工夫作品**
 があります。



どっちに
 しようかな？



- なにげなく見ているもの、身のまわりのものをくわしく調べてみたい。
- 生活科や理科で学習したことをもっとくわしく調べてみたい。
- 図書室で借りた本などから探して自分でもっと調べてみたい。
- 身近な自然や博物館・科学館に出かけて、自分でもっと調べてみたい。

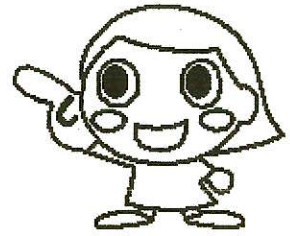
- ふだんの生活の中から、「こんなものがあつたらいいな」「こんなものがあつたら便利だろうな」と感じたものを作ってみよう。
- 生活科や理科で学習したことをつかって、おもちゃを作ってみよう。

か が く ろ ん ぶ ん か
科学論文 を書こう
 (2ページへ)

か が く く ふ う さ く ひ ん つく
科学工夫作品 を作ろう
 (3ページへ)



かがくろんぶん か 科学論文を書こう



すす 進めかた

なに について しら べるか (テーマ・題名) を決めよう



どんな じっけん や かんさつ をしたらよいか けいかく 計画をたてよう



じっけん や かんさつ に使う つか 材料 や 道具 を用意しよう



1つの ほうほう 方法だけでなく、いろいろな ほうほう 方法で しら べて、くふう 工夫しよう

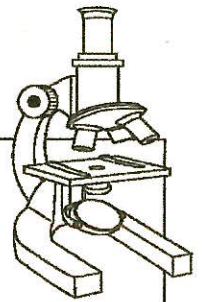


しら べてもわからないことがあったり、よそう 予想とちがうことがわかったり
したときには、もっとすす 進めて しら べてみよう。



どうしてもわからないことがあったら、せんせい 先生 や いえ 家 の ひと 人に しょうだん 相談しよう

まとめかた



「○○○○○○○○」 (テーマ・題名)

1 きっかけ・動機

どうして しら べることになったのかを かく 書きます

2 目的

かんさつ や じっけん でどんなことを しら べたいのかなどを かく 書きます

3 予想

どんな けっか 結果になるのか、さき 先に かんが えてみます

4 方法

どんな かんさつ や じっけん なのか、え 絵 ・ しゃしん 写真などを つか 使ってわかりやすく せつめい 説明します

5 結果

かんさつ や じっけん をしたことからはっきりしたことを、ず 図 ・ 表 ・ グラフ ・
しゃしん 写真 ・ え 絵 などで、あらわ 表 します

6 結果から考えられること

けっか 結果から、わかったこと、どんなことが かんが えられるかを かく 書きます

7 感想

もっとくわしく しら べたいことやうまくいかなかったことなど、ふりかえっ
てみましょう

かがくくふうさくひん つく 科学工夫作品を作ろう



すす 進めかた

どんなものを作るかきまったら、作り方を絵にかいてみよう



必要な材料や道具をそろえよう



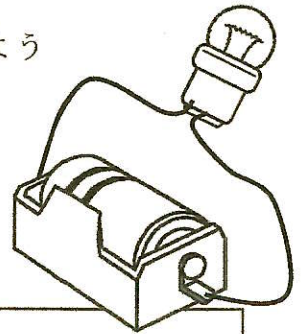
けがをしないように気をつけて、作品を作ろう



どうしてもわからないことがあったら、先生や家の人に相談しよう



作品ができたら、使い方や工夫したことをまとめよう



まとめかた

「○○○○○○○○」 (作品名)

1 きっかけ・動機

どうして作ろうと思ったのかを書きます

2 しくみとはたらき

どのように動かすか・どうして動くのか説明します

3 工夫したところ

作るときに工夫したことや苦労したことを書きます

4 注意

使う・動かすときに注意することを書きます

※動かしてこわれてしまった場合は、作ったことにはなりません。じょうぶな作品を作りましょう。

保護者の皆様へ

研究をすすめる際の事故を防止するため、観察・実験・製作等におけるお子様への安全配慮をお願いいたします。

科学論文・工夫作品には、次のような応募基準があります。作品を出品の際には、次の点をご確認の上、ご提出ください。

(1)市の作品展に出品の際には事前に校内審査があり、優れた作品と認められたものが出品されます。また、校内審査において、出品対象となった場合は、作品展示などに当たっての同意書に同意いただいた場合のみ出品されます。

- (2) 内容は、生活科や理科の学習に基礎をおき、その上で作成するようにしてください。
- (3) 未発表のものに限ります。
- (4) 着想が新しく、研究の動機がはっきりしているものが評価されます。
- (5) 商品パッケージ等を使用する場合は、**メーカー名や商品のロゴマークが表に出ないように注意**してください。
- (6) **著作権法に触れるもの（キャラクターグッズやそのコピー、絵、写真、フィギュアなど）は、使用できません。**
- (7) 科学論文について
- ・ B 3 判(364mm×515mm)以内のもの。
 - ・ 標本や付属品は論文に必要なものだけとします。腐敗の恐れがあるものや、生き物、壊れやすいものなど、保管上問題のあるものは提出できません。写真にするなどして、論文内に掲載してください。
 - ・ 図表、パネルは、B 2 判(515mm×728mm)以内かつ 1 点以内とします。
 - ・ 付属品、図表等も提出する場合は、そこにも学校名・学年・氏名を記入してください。
 - ・ 論文は丁寧に読みやすく書きましょう。パソコンで作成しても良いです。
 - ・ 継続研究の場合、過去の研究内容と今回の研究内容を明らかにし、過去の論文は添付しないでください。
- (8) 科学工夫作品について
- ・ 工夫作品は、丈夫で、安全、取り扱いやすく保管しやすいもので、大きさ縦・横・高さ共に 1 m 以内かつ重量 2 0 k g 以内のもの。
 - ・ 1 人または共同（3 人以内）で作成したものに限りです。
 - ・ 破損しやすいもの、安全上問題のあるものなど、保管や取り扱いが困難なものは出品しないでください。
 - ・ アプリケーション等のソフトについては、ハード及び説明書を添えて、使用できるようにして出品してください（ハード等の用意はできません）。
- (令和 5 年度 第 5 0 回船橋市児童生徒科学論文・工夫作品展実施要項より)

船橋市総合教育センター「理科なんでもサポートデスク」

電 話：047-423-4910

受付時間：平日9時～17時

電話相談窓口としてご活用ください。